

## 大新東株式会社 福岡県須恵町で コミュニティバス 新規路線の受託運行開始 ～ダイヤ見直しとバス停新設で利便性向上～

社会課題解決型総合サービス企業 シダックスグループで、全国の民間企業の役員車、および自治体の公用車、貸切バス等の車両運行を行う大新東株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:森下 哲好、以下、大新東)は、2026年4月1日(水)より、福岡県須恵町(すえまち)(以下、須恵町)の公共交通車両であるコミュニティバス新規1路線(佐谷くさたに>～東志免くひがしめ>線)の受託運行を開始します。なお、福岡県内でのコミュニティバスの受託運行は、添田町、春日市に続き、3件目となります(※2026年3月現在)。



大新東が受託運行する須恵町コミュニティバス  
(佐谷～東志免線)



須恵町コミュニティバス新規路線(佐谷～東志免線)  
を運行する大新東の運転サービス士

須恵町は福岡市から東へ10kmの距離のため都市圏へのアクセスの良いベッドタウンです。東部及び北部は若杉山や岳城(たけじょう)山があり、自然豊かな環境が特徴です。

町内には民間企業による路線バス3路線と、須恵町を運行主体者とする須恵町コミュニティバス(交通空白地域における自家用有償旅客運送)7路線が運行されていましたが、2026年3月31日(火)をもって、民間事業者による路線バスの1路線が廃止になります。そこで須恵町コミュニティバスが、新規路線を新設することで廃止路線の地域を補完することになり、この度、大新東がその新規路線の運行業務を受託することになりました。

この度の新規路線「佐谷～東志免線」では、上下線合わせて平日計26便(土・日・祝日計23便)を運行。路線区間に新たにバス停留所を1カ所設置するほか、さらにJR在来線や既存路線バス(福岡空港行き)との乗り継ぎができるようにダイヤも見直し、さらなる利便性の向上を図ります。運行には、創業以来、企業の役員車や公用車の運行で培ってきたトップレベルの教育研修を受けた「運転サービス士」が本バスを担当。町民の皆様によりご満足いただける運行に努めます。

大新東は、1998年よりコミュニティバスを、そして2012年よりデマンド交通の受託運行を開始し、以来、全国の自治体で実績とノウハウを積み重ねて地域交通の維持に貢献してきました。2026年3月現在、役員車や送迎バス、旅客運送バス等約4,000台、コミュニティバスは当受託運行を含め計23自治体(計133台 ※予備車含む)を担い、車両の運行のみならず保守管理まで一括して担う車両運行サービス事業に努めています。「事業を通じて社会課題解決を行う」を掲げるシダックスグループの一員として、未来の子供たちのために、そして須恵町が抱える地域の公共交通の課題に、車両運行サービスでお手伝いしていきます。

**大新東受託運行 福岡県須恵町 公共交通バス(コミュニティバス)  
新規路線「佐谷～東志免線」概要**

- 運行会社 大新東株式会社
- 運行開始日 2026年4月1日(水)  
※2026年3月より順次試運転開始
- 運賃 お1人様100円  
※障害者手帳保有者および小学生以下は無料
- 運行便数 平日26便、土・日・祝日23便(上下線合計)
- 車両台数 計3台  
※予備車2台含む
- 乗車人数 27名  
※運転サービス士を含む
- 運行区間 佐谷～東志免線(片道約20分)
- 主な停留所 佐谷～上須恵橋～須恵町役場～東志免～緑風会水戸病院前(新設)～新生



コミュニティバス車内の様子



走行演習時の様子